

令和 4 年 2 月 10 日時点

(1) 事務事業の概要		
① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰延 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	高齢者、障害者等地域住民の多様なニーズに応えるべき、民間福祉活動の中核として位置づけられている社会福祉協議会に対し、事業の充実を図るため社会福祉協議会プロパー職員(事務局長(1名)・福祉活動専門員(2名))3名分の人件費を助成する。	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
当初、局長・次長は市からの派遣で、福祉活動専門員の人件費については国庫補助があったが現在はない。福祉活動専門員の役割は地域福祉の充実のための社会福祉協議会事業に重要なことから助成をする。	核家族化、高齢社会の中で、多様化する地域の福祉需要にきめ細かく対応する地域福祉推進事業の実施主体である社会福祉協議会の重要性は大きくなっている。R2年度の市委託事業は5事業である。	会員から「(社協の事業について)ありがたい…」といった意見がある。 旧旭市の自治会から「会費を市民からもらうのが難しく困る」といった意見がある。

従事職員数	常時	1	人	最大	2	人	×	3	日	=	延べ	6	人
-------	----	---	---	----	---	---	---	---	---	---	----	---	---

④ 成果指標名			29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	単位						
ア	事業費に占める補助割合	%	16.5	16.5	16.7	16.5	13.6
イ	補助金額のうち運営費不足額	千円	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

Category	ア (%)	イ (Scale)
H29	17.0	0.1
H30	17.0	0.1
R1	17.0	0.1
R2	17.0	0.1
R3計画	14.0	0.1

評価内容	① 進捗状況 ☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難												
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)												
	② 成果の状況		成果指標ア	成果指標イ	成果指標のタイプ	☒ 数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	比較 成果動向	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度	
			成果指標イ	成果指標のタイプ	☒ 数値増＝成果向上 ☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	29年度		30年度	1年度	2年度	3計画		
	【コメント】 (低下の場合、その理由)												
	③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)		時期	内容			今後の方向性						
		令和3年度	例年どおり			令和4年度	例年どおり						